

**第1問** 次の(1)・(2)の文を読んで、問いに答えよ。

(1) ローマ帝国のディオクレティアヌス帝は、a 外敵の侵入への対応と反乱を防止するため、帝国を四分し、2人の正帝と2人の副帝で分担して統治する体制を始めたが、皇帝間の対立を招くこととなった。帝国を再統一したコンスタンティヌス帝は、313年ミラノ勅令によって、あらゆる宗教に信仰の自由をあたえ、b キリスト教を公認した。325年、(A)に公会議を招集し、教義を統一するため、アタナシウスの説を正当とし、c アリウスの説を異端とした。330年には、ローマからコンスタンティノープルに遷都した。コンスタンティヌス帝の死後、431年に(B)で開かれた公会議では、ネストリウスを異端として追放した。

- 【語群】
- |   |          |   |        |   |        |
|---|----------|---|--------|---|--------|
| 1 | アテネ      | 2 | ニコメディア | 3 | イエルサレム |
| 4 | アレクサンドリア | 5 | デルフォイ  | 6 | カルケドン  |
| 7 | エフェソス    | 8 | ニケーア   |   |        |

問1 文中の(A)に入る地名を、語群から一つ選べ。

問2 文中の(B)に入る地名を、語群から一つ選べ。

問3 下線部aに関連して、当時、ローマ帝国と抗争をくりかえしたイラン系の王朝を、次のうちから一つ選べ。

- |   |        |   |      |   |      |   |       |
|---|--------|---|------|---|------|---|-------|
| 1 | マムルーク朝 | 2 | ササン朝 | 3 | グプタ朝 | 4 | プワイフ朝 |
| 5 | アッバース朝 |   |      |   |      |   |       |

問4 下線部bに関連して、キリスト教が迫害を受けていた時代、キリスト教徒の礼拝所とされた地下墓所を何というか、次のうちから一つ選べ。

- |   |     |   |        |   |      |   |       |
|---|-----|---|--------|---|------|---|-------|
| 1 | モスク | 2 | コロッセウム | 3 | コロヌス | 4 | カタコンベ |
| 5 | メシア |   |        |   |      |   |       |

問5 下線部**b**に関連して、キリスト教がその後、国教となる以前のできごとを、次のうちから一つ選べ。 5

- 1 西ゴート人がローマ帝国内に侵入する。
- 2 ローマ帝国が東西に分裂する。
- 3 ベネディクトゥスがモンテ＝カシノに修道院を建設する。
- 4 アウグスティヌスが『神の国』を著す。

問6 下線部**c**に関連して、アリウス派について述べたものを、次のうちから一つ選べ。 6

- 1 ヤハウェを唯一神とし、選民思想や救世主信仰を特色として、十戒を基本の戒律とする。
- 2 神と神の子キリストが同じ本質をもつという説で、異端とされ、唐代の中国に伝わった。
- 3 イエスも神による被造物と、その人間性を強調して追放され、ゲルマン人に伝道された。
- 4 イエスの神性と人性は分離されているという説で、中国では景教という呼称をもった。

(2) 唐の第6代皇帝玄宗の治世は、前半が賢帝、後半は愚帝と正反対の評価がなされている。27歳で即位した玄宗は政務に励み、則天武后以来の政治混乱に終止符を打ち、公正な政治の再建をめざした。その政治は、**a**太宗の「貞観の治」を手本とした堅実なもので「開元の治」と称された。しかし、律令政治が整備されたものの、**b**長い治世の間に官制、財政、兵制などが空洞化した。彼は寵臣に政務をゆだね、儒教の教えから離れた放逸な生活に浸るようになっていた。晩年には、**c**彼の寵愛を受けていた楊貴妃の一族が実権を握り、それに対する反発から(A)の**d**安祿山とその武将史思明が反乱をおこした。その後、**e**中央政府の統制力は弱まり、有力な(A)が行政や財政の権力を握って自立の勢いを示した。

問7 文中の(A)に入る語句を、次のうちから一つ選べ。 7

- 1 宦官            2 藩鎮            3 節度使            4 都護            5 士大夫

問8 下線部**a**に関連して、太宗の在位中におこったできごととしてふさわしいものを、次のうちから一つ選べ。 8

- 1 新羅と結んで高句麗を征服する。
- 2 玄奘がインドへ出発する。
- 3 大秦景教流行中国碑が建立される。
- 4 宰相楊炎により兩税法が施行される。

問9 下線部 b に関連して、タラス河畔の戦いで唐軍をやぶった王朝を、次のうちから一つ選べ。

9

- 1 ウマイヤ朝                      2 ファーティマ朝                      3 アッバース朝  
4 ブワイフ朝                      5 サーマーン朝

問10 下線部 c に関連して、玄宗と楊貴妃をうたった『長恨歌』の作者を、次のうちから一つ選べ。

10

- 1 王維                      2 李白                      3 杜甫                      4 白居易                      5 柳宗元

問11 下線部 d に関連して、唐の要請でこの乱の鎮定に協力した民族の国家を、次のうちから一つ選べ。

11

- 1 吐蕃                      2 チャンパー                      3 渤海                      4 キルギス                      5 ウイグル

問12 下線部 e に関連して、塩の密売商人の挙兵から始まった唐末の大農民反乱を、次のうちから一つ選べ。

12

- 1 黄巢の乱                      2 黄巾の乱                      3 紅巾の乱                      4 永嘉の乱                      5 赤眉の乱

## 第2問 次の文を読んで、問いに答えよ。

アラブ人のイスラーム教徒は、7世紀半ばから約1世紀のあいだに、東は中央アジアから西はイベリア半島にいたるまでの大帝国をつくった。a (A)の時代にはアラブ人だけが特権階級であったが、(B)の時代になって、イスラーム法がととのえられ、すべてのムスリムは平等であるとの原則が支配的になったが、やがて数々の地方政権の樹立によって、(B)のカリフの権威は低下していった。

一方、14世紀から15世紀の中央アジアや西アジアではb ティムール朝のもとでトルコ＝イスラーム文化が栄え、その後、西アジアでは、ビザンツ帝国を滅ぼしてc オスマン帝国と(C)とが、対抗しながら全盛期を迎えた。また、d 南アジアではムガル帝国が支配を広げた。

東アジアでは、e 広域的な朝貢体制をつくりあげた明朝につづいて、満州人のf 清朝が17世紀～18世紀に中国からモンゴル地方・東トルキスタン・チベットにおよぶ広大な支配領域を形成していった。

- 【語群】
- |   |        |   |        |   |         |
|---|--------|---|--------|---|---------|
| 1 | ゴール朝   | 2 | ムラービト朝 | 3 | セルジューク朝 |
| 4 | ムワッヒド朝 | 5 | ウマイヤ朝  | 6 | サファヴィー朝 |
| 7 | アッバース朝 |   |        |   |         |

問1 文中の(A)に入る語句を、語群から一つ選べ。 13

問2 文中の(B)に入る語句を、語群から一つ選べ。 14

問3 文中の(C)に入る語句を、語群から一つ選べ。 15

問4 下線部aに関連して述べた次の文ア、イの正誤の組合せとして正しいものを、次のうちから一つ選べ。 16

- ア この王朝の下でイスラーム教以外の宗教を信じる人々には人頭税を課せられた。  
イ この王朝の末期からアラブ人のイスラーム教徒にも地租がかけられるようになった。

- 1 ア＝正 イ＝正    2 ア＝正 イ＝誤    3 ア＝誤 イ＝正    4 ア＝誤 イ＝誤

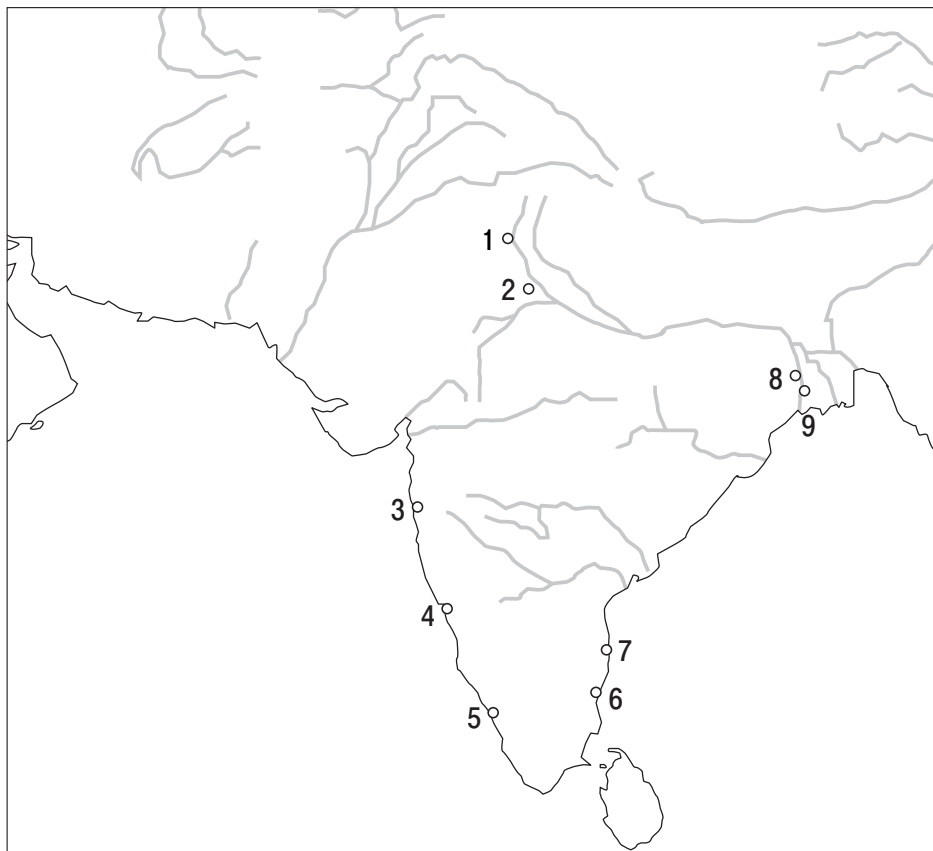
問5 下線部bに関連して、フラグがイラン高原にたてたモンゴル人の国家で、14世紀にティムール朝に併合された国を、次のうちから一つ選べ。 17

- |   |           |   |           |   |         |
|---|-----------|---|-----------|---|---------|
| 1 | イル＝ハン国    | 2 | キプチャク＝ハン国 | 3 | ヒヴァ＝ハン国 |
| 4 | チャガタイ＝ハン国 | 5 | コーカンド＝ハン国 |   |         |

問6 下線部cに関連して、この国の艦隊が1538年にスペイン・ヴェネチア・ローマ教皇の連合艦隊を破った海戦を、次のうちから一つ選べ。 **18**

- |           |             |           |
|-----------|-------------|-----------|
| 1 アルマダの海戦 | 2 アクティウムの海戦 | 3 サラミスの海戦 |
| 4 レパントの海戦 | 5 プレヴェザの海戦  |           |

問7 下線部dに関連して、この帝国の実質的な創始者であるアクバルが移した都を、次の地図のなかから一つ選べ。 **19**



問8 下線部dに関連して、16世紀初めにアジア貿易の拠点としてポルトガル領となった地を、問7の地図のなかから一つ選べ。 **20**

問9 下線部eに関連して、永楽帝に仕えたイスラーム教徒の宦官で南海遠征をおこなった人物を、次のうちから一つ選べ。 **21**

- |           |              |      |
|-----------|--------------|------|
| 1 張居正     | 2 イブン=バットゥータ | 3 鄭和 |
| 4 マテオ=リッチ | 5 義浄         |      |

問10 下線部 f について述べた文としてふさわしいものを、次のうちから一つ選べ。

22

- 1 雲南・福建・台湾の三藩の廃止が決まると、三藩は反旗をひるがえして動乱となった。
- 2 典礼問題がおこると、康熙帝はドミニコ会以外の宣教師を国外に退去させた。
- 3 雍正帝は軍機処を設置し、ロシアとの間にネルチンスク条約を結んで国境を定めた。
- 4 乾隆帝はジュンガル・ウイグルを制圧するなど、遠征により清朝の最大の版図を築いた。

### 第3問 次の文を読んで、問いに答えよ。

北アメリカ東部の13のイギリス植民地は、a 七年戦争の課税問題をめぐって本国と対立し、ボストン郊外で最初の武力衝突がおこった。大陸会議は独立を宣言し、b ヨーロッパ諸国の援助もあって、1783年合衆国の独立が承認された。

その後、アメリカ合衆国は民主化が進展し、19世紀半ばまでに、c その領土を太平洋岸まで到達させたが、d 奴隷制をめぐる問題から南部と北部が対立し、南北戦争がおきた。この戦争は北部が勝利して、北部の産業資本家の主導のもとで西部の開拓が進んだ。アメリカ合衆国は19世紀の末までに世界第1位の工業国になった。

第一次世界大戦後、e アジア方面で日本の大陸進出が顕著となり、それに抵抗する民族運動がおきると、アメリカ合衆国はワシントン会議を開いて、国際協調主義のもとにこの地域の利害を調整した。一方、ヴェルサイユ体制は不安定要素をはらみながらも、f ロカルノ条約の締結によって1920年代半ばには一応の安定をみた。

ところが、1929年、ニューヨークのウォール街での株価の大暴落を契機として発生したg 世界経済恐慌は、資本主義国家を直撃して、国際協調主義を崩壊させた。

問1 下線部 a について述べた文としてふさわしいものを、次のうちから一つ選べ。 23

- 1 シュレジエン奪還をめざすオーストリアとプロイセンとの戦いで、フランス・スペイン・ロシアがオーストリア側につき、イギリスがプロイセン側についた。
- 2 ハプスブルク家継承をめぐって起こった争いの際に、プロイセンがこれに乗じてシュレジエンを占領し、戦争が勃発し、イギリスはオーストリア側についた。
- 3 ルイ14世が孫をフェリペ5世としてスペイン王位につけたため、反発したオーストリアがイギリス・オランダ・プロイセンなどと結んで引き起こした。
- 4 イギリスの航海法に対抗したオランダとの3回にわたる戦争で、衰退したオランダにかわり、以後、イギリスが海上権を握るようになっていった。

問2 下線部 b に関連して述べた次の文ア、イの正誤の組合せとして正しいものを、次のうちから一つ選べ。 24

ア サラトガの戦いでの植民地側の勝利を契機にして、フランスはアメリカと同盟を結んで植民地側にたって参戦した。

イ スペインはフランス側にたって参戦し、イギリス領ジブラルタルをフランスとともに攻撃して、イギリスに打撃を与えた。

- 1 ア=正 イ=正    2 ア=正 イ=誤    3 ア=誤 イ=正    4 ア=誤 イ=誤

問3 下線部cに関連して、合衆国政府が1845年に併合した地域を、次の地図のなかから一つ選べ。

25



問4 下線部dに関連したA、B、Cのできごとを歴史順に並び替えたものを、次のうちから一つ選べ。

26

- A リンカンが奴隷解放宣言を発表する。
- B 北部諸州を基盤として共和党が組織される。
- C アメリカ連合国の首都リッチモンドが陥落する。

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 A→B→C | 2 B→C→A | 3 C→A→B |
| 4 A→C→B | 5 C→B→A | 6 B→A→C |

問5 下線部eに関連して、五・四運動について述べた文として正しいものを、次のうちから一つ選べ。

27

- 1 北京大学の学生を中心とする抗議デモが全国に波及し、日本商品の排斥がおこった。
- 2 植民地支配に対抗して、独立運動の諸団体が統合して、上海で臨時政府が結成された。
- 3 中国政府は、五・四運動などの愛国的世論を背景としてヴェルサイユ条約に調印した。
- 4 この運動を抑えるために各国の軍隊が出動したので、民衆の運動は一気に高まった。



問6 下線部 f について、この条約の発効の条件とされたものを、次のうちから一つ選べ。 28

- 1 ジュネーヴ軍縮会議の開催
- 2 ドイツの国際連盟加入
- 3 ラテラノ条約の締結
- 4 ヴァイマル憲法の制定

問7 下線部 g に関連して述べた次の文ア、イの正誤の組合せとして正しいものを、次のうちから一つ選べ。 29

ア アメリカ合衆国は、キューバに対してプラット条項を設定するなど、ラテンアメリカ諸国をドル経済圏へ組み入れる善隣外交政策をとった。

イ アメリカ合衆国政府がワグナー法を成立させて、労働組合の活動を抑制した結果、1938年に産業別組合会議が結成された。

- 1 ア=正 イ=正    2 ア=正 イ=誤    3 ア=誤 イ=正    4 ア=誤 イ=誤

問8 下線部 g に関連したA、B、Cのできごとを歴史順に並び替えたものを、次のうちから一つ選べ。 30

A 仏ソ相互援助条約の締結を理由に、ヒトラーがラインラントに進駐した。

B ズデーテン問題に対処するためミュンヘン会談が開催された。

C 全権委任法の成立によって、ナチスの独裁が基礎づけられた。

- 1 A→B→C                      2 B→C→A                      3 C→A→B  
4 A→C→B                      5 C→B→A                      6 B→A→C

#### 第4問 次の文を読んで、問いに答えよ。

第二次世界大戦後は、戦後世界の平和や繁栄を実現するために、a 国際連合などの国際機関も樹立されたが、b 米ソの両国間に冷戦といわれる緊張状態がおこり、世界は東西両陣営に分かれることになった。

東側の世界は、c 東欧や d 中国、キューバ、ベトナムなどに拡大していったが、e 中ソ対立や f 共産党一党体制の問題も表面化した。

また、g 植民地支配を受けてきたアジアやアフリカの諸民族は独立を達成したが、民族が分断されたり、内乱がおこったりした。

一方、アメリカの主導によって、つながりを深めてきた西側の資本主義陣営でも、ベトナム戦争の長期化で、アメリカの威信にかげりが出はじめ、経済面では h EC 諸国や日本の台頭によって多極化の傾向が顕著となった。

問1 下線部 a に関連して、国際連合について述べた文としてふさわしいものを、次のうちから一つ選べ。 31

- 1 安全保障理事会は、常任理事国と非常任理事国が拒否権をもつ。
- 2 専門機関である WHO は、国際的保健事業の指導をおこなう。
- 3 国際司法裁判所は、スイスのジュネーヴに本部を置いている。
- 4 専門機関として、国際通貨基金や国際赤十字社を置いている。

問2 下線部 b に関連して、1946年3月「バルト海のシュチェチンからアドリア海のトリエステまで国際共産主義によって『鉄のカーテン』がおろされた」と演説をおこなった人物を、次のうちから一つ選べ。 32

- 1 ド = ゴール
- 2 トルーマン
- 3 ローゼンバート
- 4 スターリン
- 5 チャーチル

問3 下線部 b に関連して、東側諸国が調印した条約によって設立された安全保障機構を、次のうちから一つ選べ。 33

- 1 経済相互援助会議（コメコン）
- 2 ヨーロッパ経済協力機構
- 3 キリスト教民主同盟
- 4 コミンフォルム
- 5 ワルシャワ条約機構

問4 下線部 c に関連して、第二次世界大戦中にパルチザンで活躍したティトーの指導のもとに、1945年、連邦人民共和国を宣言した国を、次のうちから一つ選べ。 34

- |            |             |         |
|------------|-------------|---------|
| 1 ルーマニア    | 2 ハンガリー     | 3 ポーランド |
| 4 ユーゴスラヴィア | 5 チェコスロヴァキア |         |

問5 下線部 d に関連して、中華人民共和国を A、B、C の国が承認した時期を歴史順に並び替えたものを、次のうちから一つ選べ。 35

- A フランス  
B イギリス  
C 日本

- |         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 A→B→C | 2 B→C→A | 3 C→A→B |
| 4 A→C→B | 5 C→B→A | 6 B→A→C |

問6 下線部 e に関連して述べた次の文ア、イの正誤の組合せとして正しいものを、次のうちから一つ選べ。 36

- ア スターリン批判後、アメリカとの共存をめざすソ連の外交は、民族解放闘争によって帝国主義と対決しようとする中国の方針と衝突した。
- イ 両国の対立は深刻化し、国境付近で武力衝突がおこったが、社会主義諸国はユーゴスラヴィアを除いてソ連を支持したので中国は孤立した。

- 1 ア=正 イ=正    2 ア=正 イ=誤    3 ア=誤 イ=正    4 ア=誤 イ=誤

問7 下線部 f に関連して、『収容所群島』を著したソ連の反体制作家で、長期間国外追放にあった人物を、次のうちから一つ選べ。 37

- |           |             |          |
|-----------|-------------|----------|
| 1 パステルナーク | 2 ゴーリキー     | 3 ショーロホフ |
| 4 マヤコフスキー | 5 ソルジェニーツィン |          |

問8 下線部 g に関連して述べた文としてふさわしいものを、次のうちから一つ選べ。 38

- 1 国王派のクーデタによってモサデク首相が失脚した後のエジプトは、1955年にバグダード条約機構を結成し、中東における反共軍事同盟の一翼を担うことになった。
- 2 インドは初代首相ガンディーのもとで1950年にインド憲法を発布し、連邦共和国の建設が進め、経済面では五カ年計画で土地改革と重工業化が推進された。
- 3 ディエンビエンフーの戦いでイギリスは敗退し、南北に分断されていたベトナムは、ハノイを首都とするベトナム社会主義共和国として統一された。
- 4 国連臨時朝鮮委員会のもとで1948年に南朝鮮だけの単独選挙がおこなわれ、憲法が制定されて、大韓民国が成立し、初代大統領に李承晩が就任した。

問9 下線部 g に関連して、中東戦争について述べた文としてふさわしくないものを、次のうちから一つ選べ。 39

- 1 国連のパレスチナ分割案に基づいて建国したイスラエルと、建国を認めないアラブ諸国との間で第1次中東戦争がおこり、多数のパレスチナ難民が発生した。
- 2 エジプトのナセル大統領がスエズ運河の国有化を宣言したのをきっかけに、第2次中東戦争がおこり、イスラエル・アメリカ・イギリスがエジプトに侵攻した。
- 3 第3次中東戦争では、空軍による圧倒的な勝利をおさめたイスラエルがシナイ半島・ガザ地区・東エルサレムを含むヨルダン川西岸・ゴラン高原を占領した。
- 4 第4次中東戦争は軍事的にはイスラエルの勝利であったが、アラブ石油輸出国機構が石油戦略をとり、第1次石油危機が世界中におよんだ。

問10 下線部 h に関連して、ヨーロッパ連合 (EU) の設立のため、1992年に結ばれた条約を、次のうちから一つ選べ。 40

- |   |          |   |         |   |           |
|---|----------|---|---------|---|-----------|
| 1 | ブリュッセル条約 | 2 | ラムサール条約 | 3 | マーストリヒト条約 |
| 4 | ローザンヌ条約  | 5 | ユトレヒト条約 |   |           |